

第8回愛南町海業推進会議 議事概要

開催日時 : 令和7年3月17日(水曜日) 15時00分から16時00分

開催場所 : 愛南町役場本庁3階大会議室

参加者 : 中村町長、海業推進会議委員(18名)

事務局(愛媛県2名、一般財団法人漁港漁場漁村総合研究所2名、水産庁1名
(オンライン)、愛南町)

議事概要 :

会議冒頭、中村町長から開会挨拶。以下、流れに沿って記載。

【第7回海業推進会議(11/13)以降の動き】

<愛南町海業ランドデザインの進捗報告>

ランドデザインの進捗報告として、高橋委員から「インバウンド! AINAN ツアー生成プロジェクト」について、大野委員から「愛南町盛旬満喫スタンプラリープロジェクト」について、海業推進室の清水係長から「愛南町ブルーカーボン創出プロジェクト」について、海業推進室の清水主幹から「愛南ぎょしょくツーリズムプロジェクト」について説明が行われた。

<一般社団法人Umidasの設立について>

澤近委員からウミダスという名称決定の経緯や由来の他、教育分野と観光分野を掛け合わせた愛南ぎょしょく体験プログラムのこと、魅力発信が不足していること、関係人口を増やすこと、Umidasの組織体系のことについての説明が行われた。

【今後の海業の推進について】

浜辺委員からこれまでの取組み内容のこと、2024年度には様々なイベントプロジェクトが立ち上がってきたことについて説明が行われた。2025年にはUmidasと連携したプロジェクトの拡大・深化をより一層進めるため、「一般社団法人Umidasのアドバザーとして、その取組を確認して支援すること」、「更なる海業プロジェクトの創発を企画すること」、「地方創生交付金事業の効果検証及び事業内容の見直し・助言すること」について説明された。

【意見交換】

ランドデザインの各プロジェクトに関して、「インバウンド! AINAN ツアー生成プロジェクト」については高橋委員から鹿島に渡航した外国人の割合が1%未満であるものの、

情報発信の工夫次第で増える可能性が大きい旨が説明された。「愛南町盛旬満喫スタンプラリープロジェクト」については大野委員からコンプリート者が4名であることが説明された。「愛南町ブルーカーボン創出プロジェクト」については海業推進室の清水係長から今後の申請海域拡大についての展望が説明された。「愛南ぎょしょくツーリズムプロジェクト」については海業推進室の清水主幹から令和7年度に宇和島圏域の子供観光大使の受け入れ予定について説明された。

また、前田委員から中間支援の在り方について、様々な相談を受けながら中身を精査し、予算や職員の負担などを考慮した上で事業として成立させる内容の絞り込みが必要であり、U m i d a s の職員だけに任せるのではなく、共に考え、意見やアイデアを出しながら支えていける体制が理想であることが説明された。

【その他】

事務局から来年度の海業推進委員について、役職変更や辞退希望者、推薦希望者があれば連絡して欲しい旨が説明された。

以上